

「令和4年版県政レポート（案）」に基づく

今後の「県政運営」等に係る意見

（各行政部門別常任委員会集約分）

令和4年7月11日

予算決算常任委員会

## 目 次

総務地域連携デジタル社会推進常任委員会....	P. 1 ~ P. 2
戦略企画雇用経済常任委員会.....	P. 3 ~ P. 4
環境生活農林水産常任委員会.....	P. 5 ~ P. 6
医療保健子ども福祉病院常任委員会.....	P. 7 ~ P. 8
防災県土整備企業常任委員会.....	P. 9
教育警察常任委員会.....	P. 10 ~ P. 11

「令和4年版県政レポート(案)」に係る意見

総務地域連携デジタル社会推進常任委員会

●施策の取組

みえ元気プラン 施策番号・施策名	主担当部局名	<参考> 県政レポートの 施策番号・施策名	委員会意見	担当部局の答弁
9-1 市町との連携による地域活性化	地域連携部	255 市町との連携による地域活性化	宮川の流量回復について、粟生頭首工直下毎秒3トン、実現の目処が立っているため、宮川ダム直下のさらなる流量回復に向けて、宮川のより良い流況に向けた流量回復等検討会議でしっかりと取り組まれない。	粟生頭首工直下毎秒3トンについては、運用ルールに基づき、かんがい放流と流量回復放流の同時放流の試行など、年間を通じた安定的な実現に向けて取り組んでいきます。宮川ダム直下から三瀬谷ダム間のより良い流況に向けては、利水者などの関係者と意見交換を開始していきます。
9-2 移住の促進	地域連携部	254 移住の促進		
9-3 南部地域の活性化	地域連携部 南部地域活性化局	251 南部地域の活性化		
9-4 東紀州地域の活性化	地域連携部 南部地域活性化局	252 東紀州地域の活性化		
10-1 社会におけるDXの推進	デジタル社会推進局	323 Society5.0時代の産業の創出行6 スマート自治体の推進		
10-2 行政サービスのDXの推進	デジタル社会推進局	255 市町との連携による地域活性化 行6 スマート自治体の推進		

みえ元気プラン 施策番号・施策名	主担当部局名	<参考> 県政レポートの 施策番号・施策名	委員会意見	担当部局の答弁
11-2 公共交通の確保・充実	地域連携部	352 安心を支え未来につながる公共交通の充実		
11-4 水の安定供給と土地の適正な利用	地域連携部	354 水資源の確保と土地の計画的な利用	地籍調査の進捗が進んでいない中で、県内市町と連携して、地籍調査が一層促進されるよう取り組まれない。	限られた予算・人員の中で、被災想定区域などを重点的に取り組んできた結果、人口集中地区の直近5年の進捗率は全国平均の1.6%に対し、三重県は2%と上回っています。一方で、面積の大きい山林等で取組が進んでいないので、今後は、被災想定区域を進めながら、山林等にも取り組むことで全体の進捗を図っていきます。
16-2 競技スポーツの推進	地域連携部 スポーツ推進局	241 競技スポーツの推進		
16-3 地域スポーツと障がい者スポーツの推進	地域連携部 スポーツ推進局	242 地域スポーツと障がい者スポーツの推進		

## ●行政運営の取組

みえ元気プラン 行政運営番号・施策名	主担当部局名	<参考> 県政レポートの 行政運営番号・施策名	委員会意見	担当部局の答弁
2 県民の皆さんから信頼される県行政の推進	総務部	2 行財政改革の推進による県行政の自立運営		
3 持続可能な財政運営の推進	総務部	3 行財政改革の推進による県財政の的確な運営		
6 県庁DXの推進	デジタル社会推進局	6 スマート自治体の推進		

## 戦略企画雇用経済常任委員会

●施策の取組

みえ元気プラン 施策番号・施策名	主担当部局名	<参考> 県政レポートの 施策番号・施策名	委員会意見	担当部局の答弁
5-1 持続可能な観光地づくり	雇用経済部 観光局	331 世界から選ばれる三重の観光		
5-2 戦略的な観光誘客	雇用経済部 観光局	331 世界から選ばれる三重の観光		
5-3 三重の魅力発信	雇用経済部	323 Society5.0時代の産業の創出 332 三重の戦略的な営業活動		
7-1 中小企業・小規模企業の振興	雇用経済部	321 中小企業・小規模企業の振興 322 ものづくり産業の振興		
7-2 ものづくり産業の振興	雇用経済部	322 ものづくり産業の振興 323 Society5.0時代の産業の創出		
7-3 企業誘致の推進と県内再投資の促進	雇用経済部	324 戦略的な企業誘致の推進と県内再投資の促進		
7-4 国際展開の推進	雇用経済部	333 国際展開の推進		

みえ元気プラン 施策番号・施策名	主担当部局名	<参考> 県政レポートの 施策番号・施策名	委員会意見	担当部局の答弁
8-1 若者の就労支援・県内定着促進	雇用経済部	226 地域の未来と若者の活躍に向けた高等教育機関の充実 341 次代を狙う若者の県内定着に向けた就労支援	県内からの入学者および県内への就職者を増加させる取組に要する経費の一部を補助する事業については、効果の検証に取り組まれない。	当該事業は、新型コロナウイルス感染拡大に伴う社会環境の変化をふまえて、県内就職者や県内入学者の増加を図る大学等の取組を支援するもので、今後、成果等について検証していきます。
8-2 多様で柔軟な働き方の推進	雇用経済部	341 次代を狙う若者の県内定着に向けた就労支援 342 多様な働き方の推進	正規雇用を増やすためには、働く側の努力だけでなく企業側の努力も必要と考えるので、企業側に求める点についても記載することを検討されたい。	個人の働き方の視点に立って考えてきたものであるため記載はないが、今後企業側の視点も考えていきます。

## ●行政運営の取組

みえ元気プラン 行政運営番号・施策名	主担当部局名	<参考> 県政レポートの 行政運営番号・施策名	委員会意見	担当部局の答弁
1 総合計画の推進	戦略企画部	1 「みえ県民カビジョン」の推進		
4 適正な会計事務の確保	出納局	4 適正な会計事務の確保		
5 広聴広報の充実	戦略企画部	5 広聴広報の充実	統計調査の結果を公表する際は、県民にも分かりやすい表示方法に変えることを検討されたい。	調査の内容を正確に公表するために、詳細なデータとなっているが、これまで以上に県民にも分かりやすい表示方法を検討していきます。

## 環境生活農林水産常任委員会

●施策の取組

みえ元気プラン 施策番号・施策名	主担当部局名	<参考> 県政レポートの 施策番号・施策名	委員会意見	担当部局の答弁
3-2 交通安全対策 の推進	環境生活部	142 交通事故ゼロ、 飲酒運転0(ゼロ)をめ ざす安全なまちづくり	「三重県交通安全条例」において、自転車損害賠償責任保険等への加入、自転車小売業者等への加入確認が義務づけられたところであるが、小売業者等による加入確認の実施状況や、児童・生徒が通学等に使用する自転車の加入状況等の把握を検討されたい。	教育委員会等にも確認しながら、どのようなチェックができるのか検討していきます。
3-3 消費生活の安全確保	環境生活部	143 消費生活の安全の確保		
4-1 脱炭素社会の実現	環境生活部	151 環境への負荷が少ない持続可能な社会づくり		
4-2 循環型社会の構築	環境生活部 廃棄物対策局	152 廃棄物総合対策の推進		
4-3 自然環境の保全と活用	農林水産部	153 豊かな自然環境の保全と活用		
4-4 生活環境の保全	環境生活部	154 生活環境保全の確保		

みえ元気プラン 施策番号・施策名	主担当部局名	＜参考＞ 県政レポートの 施策番号・施策名	委員会意見	担当部局の答弁
6-1 農業の振興	農林水産部	145 食の安全・安心 の確保 311 農林水産業の多 様なイノベーションの 促進とブランド力の向 上 312 農業の振興	所得の向上と担い手の確保に向け、農業機械の更 新に対する支援や、用水路のパイプライン化を積極 的に進められたい。	農業従事者の高齢化が進むなか、所得の向上と担い手 の確保に向け、労働環境の整備が重要であることから、 基盤整備等の取組をしっかりと進めていきます。
6-2 林業の振興と森 林づくり	農林水産部	311 農林水産業の多 様なイノベーションの 促進とブランド力の向 上 313 林業の振興と森 林づくり		
6-3 水産業の振興	農林水産部	311 農林水産業の多 様なイノベーションの 促進とブランド力の向 上 314 水産業の振興		
6-4 農山漁村の振 興	農林水産部	147 獣害対策の推進 253 農山漁村の振興		
12-1 人権が尊重さ れる社会づくり	環境生活部	211 人権が尊重され る社会づくり		
12-2 ダイバーシティ と女性活躍の推進	環境生活部	212 あらゆる分野に おける女性活躍とダイ バーシティの推進		
12-3 多文化共生の 推進	環境生活部	213 多文化共生社会 づくり		
16-1 文化と生涯学 習の振興	環境生活部	227 文化と生涯学習 の振興		



## 医療保健子ども福祉病院常任委員会

●施策の取組

みえ元気プラン 施策番号・施策名	主担当部局名	<参考> 県政レポートの 施策番号・施策名	委員会意見	担当部局の答弁
2-1 地域医療提供体制の確保	医療保健部	121 地域医療提供体制の確保 123 がん対策の推進	地域医療構想の推進に際しては、コロナ禍を踏まえた上で、県内8地域それぞれの事情を十分考慮し、調整会議での議論を検討されたい。	各地域の医療機関の機能分化及び連携について、各地域の医療機関の意見を丁寧に汲み取りながら、地域医療構想調整会議で議論していきます。
2-2 感染症対策の推進	医療保健部	146 感染症の予防と拡大防止対策の推進		
2-3 介護の基盤整備と人材確保	医療保健部	122 介護の基盤整備と人材の育成・確保	介護職員の処遇改善については、介護報酬制度の中で、県としての具体的な方針を定め、賃金だけでなく、職場環境も含めた介護現場の改善となるよう取り組まれたい。	今後、国の社会保障審議会においても、介護職員の賃金改善のあり方について議論が進む予定であり、国の動向も注視しながら、介護職場の環境改善と併せて取り組んでいく必要があると認識しています。
2-4 健康づくりの推進	医療保健部	124 健康づくりの推進	糖尿病対策にかかる成果と課題について明記されたい。 また、歯と口腔の健康づくり対策について、フッ化物洗口だけでなく、条例で定められているようにライフステージに応じた取組について記載されたい。	それぞれ取組の成果と課題が明確にわかるような表現に改めることを検討します。
3-4 食の安全・安心と暮らしの衛生の確保	医療保健部	124 健康づくりの推進 144 医薬品等の安全・安心の確保と動物愛護の推進 145 食の安全・安心の確保		
13-1 地域福祉の推進	子ども・福祉部	131 地域福祉の推進	社会福祉施設等における業務継続計画（BCP）の策定については、令和6年度までに策定が義務付けられているため、これまでの取組を踏まえた課題について記載されたい。	令和3年度は、社会福祉施設の職員等を対象に業務継続計画（BCP）策定の研修会を実施しました。引き続き、BCPの策定を促進していく必要があるため、課題に記載していきます。

みえ元気プラン 施策番号・施策名	主担当部局名	＜参考＞ 県政レポートの 施策番号・施策名	委員会意見	担当部局の答弁
13-2 障がい者福祉 の推進	子ども・福祉部	132 障がい者の自立 と共生		
15-1 子どもが豊か に育つ環境づくり	子ども・福祉部	231 県民の皆さんと 進める少子化対策 233 子育て支援と幼 児教育・保育の充実		
15-2 幼児教育・保 育の充実	子ども・福祉部	233 子育て支援と幼 児教育・保育の充実		
15-3 児童虐待の防 止と社会的養育の推 進	子ども・福祉部	133 児童虐待の防止 と社会的養育の推進		
15-4 結婚・妊娠・出 産の支援	子ども・福祉部	232 結婚・妊娠・出 産の支援		

## 防災県土整備企業常任委員会

●施策の取組

みえ元気プラン 施策番号・施策名	主担当部局名	<参考> 県政レポートの 施策番号・施策名	委員会意見	担当部局の答弁
1-1 災害対応力の 充実・強化	防災対策部	112 防災・減災対策 を進める体制づくり		
1-2 地域防災力の 向上	防災対策部	111 災害から地域を 守る自助・共助の推進		
1-3 災害に強い県 土づくり	県土整備部	113 災害に強い県土 づくり		
11-1 道路・港湾整 備の推進	県土整備部	351 道路網・港湾整 備の推進	現在、津駅・四日市駅周辺で行われている道路空 間の再編による賑わいの創出については、他の駅に おいても、基礎自治体と連携し、それぞれしっかり した方向性をもって事業を実施されたい。	現在、津駅・四日市駅で取り組んでいる状況を踏ま え、今後計画を広げていく予定であり、市町と連携して 進めていきます。
11-3 安全で快適な 住まいまちづくり	県土整備部	353 安全で快適な住 まいまちづくり		

●行政運営の取組

みえ元気プラン 行政運営番号・施策名	主担当部局名	<参考> 県政レポートの 行政運営番号・施策名	委員会意見	担当部局の答弁
7 公共事業推進の支 援	県土整備部	7 公共事業推進の支 援		

## 「令和4年版県政レポート(案)」に係る意見

## 教育警察常任委員会

## ●施策の取組

みえ元気プラン 施策番号・施策名	主担当部局名	<参考> 県政レポートの 施策番号・施策名	委員会意見	担当部局の答弁
3-1 犯罪に強いまちづくり	警察本部	141 犯罪に強いまちづくり	特殊詐欺の被害防止を目的とした「自動通話録音警告機」の無料貸出し事業について、貸出率が向上するよう、引き続き普及・啓発に取り組まれない。	現時点で運用している311台のうち、令和4年3月末現在の貸し出し台数は237台で、貸出率は76.2%となっており、被害に遭われた方や相談に訪れた方に設置を働きかけて、貸し出しに努めているところです。
			近年社会問題化している無差別に行われる犯罪などへの対策について、県民の安全・安心のため、官民連携の訓練など現在行われている警察の取組状況についても記載されたい。	明示的な記載はないものの、官民連携での訓練や鉄道での見回りなどに取り組んでいるところです。
14-1 未来の礎となる力の育成	教育委員会	221 子どもの未来の礎となる「確かな学力・豊かな心・健やかな身体」の育成	部活動の地域移行にあたっては、経済的な理由で児童生徒が参加できないことがないように予算確保を含めた必要な対応を検討するとともに、受け皿について地域間格差を生じさせないことを踏まえて検討を進められたい。	休日部活動の地域移行に係る実践研究に取り組んでおり、モデル校での検証では一定の負担が生じることが把握できたため、低廉な料金による会場使用や就学援助制度の活用など、さまざまな面からの費用負担の軽減について検討する必要があります。受け皿については、総合型地域スポーツクラブやスポーツ少年団等が想定され、地域の状況に応じてさまざまな形を検討していく必要があります。
			病気療養などにより長期にわたり登校できない子どもたちへの学習保障にあたっては、他県の事例も参考のうえ、ICTやオンラインを活用した取組をさらに充実されたい。	入院期間が長期にわたる場合には、オンライン授業を行っている学校もあるほか、病院によっては院内学級を設けてオンラインを活用した学習保障に努めているところもあります。
14-2 未来を創造し社会の担い手となる力の育成	教育委員会	222 個性を生かし他者と協働して未来を創造する力の育成	就職を希望する外国人高校生への就職支援について、生徒の正規採用率の現状も把握したうえで、しっかりと取り組まれない。	(答弁なし)

みえ元気プラン 施策番号・施策名	主担当部局名	＜参考＞ 県政レポートの 施策番号・施策名	委員会意見	担当部局の答弁
14-3 特別支援教育 の推進	教育委員会	223 特別支援教育の 推進	盲学校及び聾学校の移転に伴い、移転先での児童 生徒の通学路と教職員の通勤経路の安全確保が課題 になるため、引き続きしっかりと取り組まれない。	移転先の周辺道路の交通安全確保については、警察や 道路管理者である津市と協議を行っているところであ り、児童生徒及び教職員が安全に学校に通学、通勤で きるよう取り組んでいきます。
14-4 いじめや暴力 のない学びの場づくり	教育委員会	224 安全で安心な学 びの場づくり		
14-5 誰もが安心して 学べる教育の推進	教育委員会	210 多文化共生社会 づくり 224 安全で安心な学 びの場づくり		
14-6 学びを支える 教育環境の整備	教育委員会	112 防災・減災対策 を進める体制づくり 225 地域との協働と 信頼される学校づくり		